

令和4年度 自己評価(教職員)評価書

自己評価項目

※自己評価については、「A(4)=十分である」、「B(3)=概ね十分である」、「C(2)=不十分である」、「D(1)=改善を要する」の観点で評価をしています。

分野・領域	評価項目	評価点	ABの割合		意見等
			今年度	昨年度	
校務運営	校務運営が教職員の共通理解のもとに推進されている	2.9	80.4	81.8	<ul style="list-style-type: none"> 各学科、各分掌間の情報の共有 校務運営の共通理解 本校が行っているさまざまな地域貢献活動の積極的なPR
	校務分掌の組織及び人数は適切である	3.1	93.5	76.4	
	分掌・学年団内の意思疎通は十分できている	2.8	65.2	69.1	
	本校の教育活動の方針や特色について保護者や地域に積極的に発信している	2.8	65.2	67.3	
	本校の教育は保護者や地域から理解されている	2.7	67.4	65.5	
授業・研修等	教育課程は保護者の期待・生徒の実態等に応じたものになっている	2.9	80.4	83.6	<ul style="list-style-type: none"> 新たな観点別評価の課題の整理、検証 観点別評価についての全体研修の推進 Chromeを活用した授業の研修の推進 Chromeの活用方法についての校内サポート体制の充実 資格取得に向けた指導体制の検討
	授業時数はバランスよく計画的に確保されている	2.9	82.6	90.9	
	インターンシップは生徒のキャリア教育に役立っている	3.2	93.5	85.5	
	教科・学科内で意思疎通(学習指導・評価など)は十分に行われている	3.0	78.3	85.5	
	あなたは生徒に授業規律を身につけさせる工夫をしている	3.0	91.3	94.4	
	あなたは生徒の意欲を高める教科指導の工夫をしている	3.0	93.5	96.3	
	あなたはシラバスを生徒に明確にして授業を進めている	3.0	76.1	85.2	
本校の資格取得指導は適切である	3.0	87.0	87.3		
生徒指導	生徒は生徒会活動及び生徒会行事に積極的に参加している	2.9	82.6	89.1	<ul style="list-style-type: none"> 性教育の充実 礼儀作法(あいさつ等)を身につけさせる取組の推進 多様化する生徒の実態把握と生徒理解に向けた取組の推進
	生徒会と各HRの調整は適切に行われている	2.9	80.4	85.5	
	全教職員の共通理解のもとに組織的な生徒指導が行われている	2.5	50.0	65.5	
	服装頭髪検査は生徒の指導上重要だ	3.3	89.1	89.1	
	教育相談活動は効果的に行われている	3.0	87.0	88.9	
	遅刻指導は効果的に行われている	2.8	71.7	76.4	
	交通安全指導は適切に行われている	2.8	80.4	88.9	
	薬物乱用防止指導は適切に行われている	3.0	91.3	98.2	
	特別指導は効果をあげている	2.9	80.4	81.5	
	あなたは生徒指導を適切に行っている	3.0	93.3	94.4	
	あなたは今年度生徒からいじめについて相談を受けた	1.5	18.6	27.8	
	あなたは授業時に服装頭髪指導を行っている。	2.9	78.3	88.9	
	進路指導	進路指導が計画的に行われ生徒の進路意識の高揚が図られている	2.9	80.4	
進路情報が整備され生徒・教員に提供されている		2.8	73.9	74.5	
進路指導について共通理解が図られ全校的な協力がなされている		2.8	71.7	63.6	
父母に対する進路啓発は十分に行われている		2.9	82.6	76.4	
進路相談は効果的に行われている		2.9	76.1	80.0	
その他	防火避難訓練は適切に行われている	3.0	84.8	94.5	<ul style="list-style-type: none"> 地域と連携した教育の推進 ホームページ等を活用した外部への情報発信の充実
	P T A活動に対する教職員の協力体制は適切だ	2.7	67.4	80.0	
	あなたは学校予算について十分認識している	2.4	43.5	54.5	
	校舎内の美化・環境整備は十分になされている	2.7	69.6	74.1	
	ホームページの運営は適切に行われている	3.0	87.0	85.5	
	情報関連のハード・ソフトは適切に管理・整備されている	3.0	84.8	90.9	